

10

ひとつのいのちが
なくなると
その何倍もの人が
悲しむんだよ

10

神戸市須磨区
神戸市立須磨北中学校 1年生

谷本 杏紀

私は、「もし私が死んだらどうなるのかなあ。」と考えてみました。
すると、母や姉、祖父母や友達の悲しむ顔が目にかびました。
そして、神戸市では1日に1人が自ら命を絶っていると聞いたとき、何人の人が
悲しんでいるのだろうと思い、この詩を書きました。